

駒澤大学禅研究所現況

◇二〇二三年度における本研究所の構成は以下の通りである。

所長	総合教育研究部教授	小川 隆	同	仏教学部教授 晴山 俊英
副所長	仏教学部教授	熊本 英人	同	仏教学部教授 松田 陽志
顧問	総長	永井 政之	同	同
同	名誉教授	石井 修道	同	同
同	名誉教授	田上 太秀	同	同
同	名誉教授	廣瀬 良弘	同	同
所員	仏教学部教授	飯塚 大展	同	同
同	仏教学部教授	石井 清純	同	同
同	仏教学部准教授	大澤 邦由	同	同
同	文学部准教授	久保 尚也	同	同
同	仏教学部教授	佐藤 秀孝	同	同
同	文学部教授	鈴木 常元	同	同
同	仏教学部講師	舘 隆志	同	同
同	仏教学部教授	角田 泰隆	同	同
同	仏教学部教授	程 正	同	同
同	文学部教授	中村 淳	同	同

同 仏教学部教授 松田 陽志
 同 仏教学部教授 村松 哲文
 同 研究員 金沢 篤(名誉教授)
 同 須山 長治
 同 龍谷 孝道
 同 (愛知学院大学非常勤講師)
 同 西澤(川口) まゆみ
 同 (大学院修了)
 同 西山 美香
 同 (花園大学非常勤講師)
 同 藤川 直子(大学院修了)
 同 余 新星(日本学術振興会)
 同 和田 悠元(大学院修了)
 同 研修員 富田 信隆(大学院満期退学)

駒澤大学禅研究所彙報

(二〇二二年四月～二〇二三年三月)

一、運営委員会

第二回

六月二〇日(月)午後二二時一五分より
オンライン会議
議題

I. 報告事項

(一) 日曜講座の件

(二) その他

II. 審議事項

(一) 令和三年度収支決算の件

(二) 令和三年度禅研究所事業報告書の件

(三) 令和四年度禅研究所事業計画書の件

(四) 令和四年度職掌分担の件

(五) 令和四年度自己点検・評価の件

(六) 公開研究会・講演会の件

(七) 年報第三四号の件

(八) 大内青圃資料の件

(九) その他

III. その他

第二回

第二回

三月三日(金)午後一四時三〇分より

於仏教学部会議室

I. 報告事項

- (一) 年報三四号の件
- (二) 日曜講座の件
- (三) その他

II. 審議事項

- (一) 禪研究所人事の件（所長・副所長・幹事）
- (二) 禪研究所各種委員選出の件（自己点検・FD・社会連携）
- (三) 禪研究所研究員・研修員の件
- (四) 令和五年度活動計画の件
- (五) 令和五年度予算および補助金交付申請の件
- (六) 大内青圃資料の件
- (七) その他
- III. その他

二、研究班

〈共通課題〉：禪と現代 禪と世界〉

(イ) インド禪籍研究班

代表：金沢 篤

(ロ) 中国禪籍研究班 代表：小川 隆

(ハ) 日本禪籍研究班 代表：飯塚大展

(ニ) 僧伝史料研究班 代表：佐藤秀孝

(ホ) 近世洞門研究班 代表：晴山俊英

(ヘ) 近代仏教研究班 代表：熊本英人

(ト) 外国語禪籍研究班 代表：石井清純

(チ) 禪の図画像研究班 代表：飯塚大展

(リ) 禪の心理学的研究班 代表：角田泰隆

(ヌ) 禪美術研究班 代表：村松哲文

(ル) データベース研究班 代表：熊本英人

(ヲ) 国際仏教研究班 (IBI) 代表：石井清純

三、出版

駒澤大学禪研究所年報第三四号

令和四年二月

四、社会連携

I. 日曜講座

新型コロナウイルス感染症の影響により休講、六月より再開

一、坐禅指導

石井清純（仏教学部教授）

熊本英人（仏教学部教授）

徳野崇行（仏教学部准教授）

一、講義

①『正法眼蔵』仏性巻・坐禅箴巻 石井清純（仏教学部教授）

②禪の語録を読む 小川隆（総合教育研究部教授）

③回向文について 奥野光賢（仏教学部教授）

④仏教美術入門 村松哲文（仏教学部教授）

⑤日曜講座開講六十周年記念特別講義 道元禪師の教えと現代 角田泰隆（仏教学部教授）

一、開講日

六月十九日・二十六日・七月三日・十日

九月十八日・十月二日・九日・十六日

十一月二十日・十二月十一日・十八日

二月十二日・十九日・三月五日・十二日

日
*はじめての坐禪(入門講座)

九月十八日・十月九日・十一月二十日・

十二月十一日・十二月十二日・三月五日

一、臘八接心参加(教職員有志および禅文化歴史博物館(八日のみ)主催)

一二月五日～八日

一、講座事務・補佐

講座主任

熊本 英人(禅研究所)

講座補助・坐禅補助

永井 雄大(大学院生)

務臺 宗孝(大学院生)

森田 大智(大学院生)

院生補助員

金 柳岡(大学院生)

鯨岡 信(大学院生)

II. リワークプログラム坐禅実習(公立学校共済組合関東中央病院メンタルヘルスセンターと共催)

一月三十一日、二月一四日、三月一四日

(新型コロナウイルス感染症の影響による休講から再開)

III. 駒澤大学電車内広告【禅のことば】

制作協力